

第46号

公益社団法人佐渡法人会

佐渡市千種50-5
TEL(F兼)0259-63-4234

／＼佐渡 法人会だより



もっと、いい社会であるために



【青年部会：租税教室】5月11日(水)内海府小学校にて租税教室を開催し、青年部会が講師を務めました。

目 次

- 2 第11回通常総会・功労者表彰受賞者
- 3 佐渡税務署 署長着任のご挨拶・佐渡税務署幹部職員等の状況
- 4 青年部会・女性部会活動報告
- 5 インボイス制度
- 6 総務税制・研修合同委員会
厚生・組織合同委員会
- 7 タックスクイズ
国税庁 年末調整に関するお知らせ



令和4年度 第十一回通常総会開催

〈書面開催〉

第十一回通常総会は、新型コロナ感染対策の一環として、書面開催（書面決議）といたしました。

正会員数四六一名中、二三九名から書面決議書の提出があり、異議なし（賛成）の回答が二三九名で、定款の規定により会員の過半数の賛成ということで、すべての議案が可決・承認されました。

なお、議案の内容につきましては、理事会承認事項である、「令和三年度事業報告」、「令和四年度事業計画」、「令和四年度收支予算」並びに決議事項である、「令和三年度決算報告」です。それらの詳細な内容は、佐渡法人会ホームページにもアップしてあります。

また、例年総会後に開催しております記念講演会は中止とし、功労者表彰については、下記のとおり厚生・組織合同委員会終了後に実施するなど、異例づくめの総会となりました。



※表彰式は7月5日に開催した、厚生・組織合同委員会において、会議終了後山口裕組織委員長が代読して、大同生命保険株式会社 渡会元様に表彰状並びに記念品を授与いたしました。

功労者表彰受賞者名（敬称略）
令和4年度

おめでとうございます
会員増強功労者表彰状

大同生命保険株式会社
新潟支社

渡會 元（10年連続）

国税電子申告・納税システム

e-Tax

納税にはダイレクト納付が便利です！

e-Taxを利用して電子申告等をした後に、届出をした預貯金口座から、簡単な操作で即時又は期日を指定して納付することができます。

※事前にダイレクト納付利用届出書の提出が必要です。※届出書の提出から利用可能となるまで、1か月程度かかります。

「e-Tax」なら国税に関する申告や納税、申請・届出などの手続がインターネットで行えます。

e-Taxを利用して所得税及び復興特別所得税の申告をするところのメリットが！

添付書類の提出省略 還付がスピーディー

電子申告で効率UP!

法人会

法人会は会社経営の効率化のために e-Taxの普及を支援しています。

ご利用に際し条件、注意事項があります。詳しくはホームページをご確認ください。

イータックス 検索



会員の皆様には、1社につき新規会員1社獲得を目標に、ぜひあなたの仲間企業をご紹介ください。

2社以上新規加入のご協力をいただいた方には、表彰の上記念品を差し上げます。

『新規会員募集中！』

総会資料、役員・委員会名簿などを【佐渡法人会ホームページ】の情報開示コーナーでいつでもご覧いただけるようアップしていますのでご覧ください。

また、様々な税務情報や研修会・講演会に関する情報もアップされていますので是非ご覧ください。

総会資料等の情報開示

着任のご挨拶

佐渡税務署

佐渡税務署長 紺野 一浩



本年七月の人事異動で浦和税務署特別国税調査官（総合調査担当）から佐渡税務署長として着任しました紺野でございます。前任の傳川署長と同様によろしくお願ひ申し上げます。

公益社団法人佐渡法人会の皆様方には、日ごろから法人会活動を通じまして、税務行政全般にわたり深いご理解と多大なご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

貴会におかれましては、長きにわたり、一貫して「良き経営者の団体」としての理念を貫き、正しい税知識の普及と納税道義の高揚にご尽力をいただいております。また、様々な社会貢献活動や研修活動を極めて活発に行っており、大変心強く感ずるところに心から敬意を表する次第でござります。

私は茨城県出身で、新潟県はこれまで小千谷署、新潟署の勤務があり、今回六年ぶりの勤務となります。どうぞよろしくお願ひいたします。佐渡税務署管内は豊かな自然に恵まれて、歴史と伝統ある文化に育まれた人情味あふれる土地柄と伺つております、このような

地に勤務させていただきますことを大変光栄に思っております。

さて、税務行政を取り巻く環境は、新型コロナウイルス感染症が再び感染拡大にある中、経済取引のデジタル化やグローバル化の進展に伴い急速に変化しております。

こうした状況の下、電子申告の一層の利用促進、インボイス制度の円滑な導入や、キャッシュレス納付の利用促進など様々な課題に対応するためには、私どもの力だけでは自ずと限界があり、法人会の皆様方のお力添えが必要不可欠でございます。今後ともより一層のご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

結びに、公益社団法人佐渡法人会の益々のご発展と、会員の皆様方のご健勝並びに事業のご繁栄を心から祈念いたしまして、着任の挨拶とさせていただきます。



佐渡税務署幹部等職員の状況

(令和4年7月10日現在)

職名	氏名	前 任
署 長	こんの かづひろ 野 一 浩	浦和税務署 特別国税調査官（総合調査担当）
総務課長	おおた まこと 太 田 誠	関東信越国税局 総務部 厚生課 厚生専門官
個人課税部門 統括国税調査官	さいとう たかし 齋藤 隆司	熊谷税務署 個人課税第三部門 統括国税調査官
法人課税部門 統括国税調査官	たかぎわ ひであき 高際 秀明	留任
法人課税部門 (法人会・間税会担当) 上席国税調査官	なかがわ しげい 中川 至誠	留任



青年部会活動報告

【租税教室の実施】

5月11日、内海府小学校において租税教室を開催しました。

この日の講師を務めたのは青年部会副部会長の後藤勇典さんです。

まずはクイズを交えながら説明し、教室全体の緊張をほぐします。

その後、租税教育用アニメDVD「マリンとヤマト不思議な日曜日」の映像を流し、税金の無い世界を疑似体験。DVD視聴後、一億円と100万円レプリカを子どもたちに渡し、実際の重さを体感していただきました。児童たちは、見て・聴いて・体験することによって、お金・税金の大切さを理解していたようです。

この日は、小学生への租税教室に先立って、内海府中学校3年生にも同様に租税教室を行いました。



【租税教育活動】

5月11日の内海府小学校から7月21日の松ヶ崎中学校まで、小学校9校186名、中学校6校123名が参加して租税教室を開催しました。

5月22日鬼太鼓どっこむ会場で税金クイズ(中学生とのクイズバトル)を実施しました。

【通常総会】

4月18日に金井商工会館で開催しました。

女性部会活動報告

【絵はがきコンクール】

租税教室終了後、女性部会の会員より「税に関する絵はがきコンクール」募集について説明しました。

「絵はがきコンクール」は、租税教育活動の一環として女性部会が主体となり、小学生を対象に税金が毎日の生活の中でのどのように役立っているのかについて、理解と関心を深めていただきため、全国的に実施しているものです。

絵はがきコンクールは9月16日を締切日として募集し、応募

はがきを厳正に審査した後、佐渡税務署長賞などの表彰を行います。さらに、優秀作品につきましては、公益法人全国法人会総連合(女性部会)が実施するコンクールに出展します。

※令和3年度は6校83作品の応募があり、うち17作品が入賞となりました。

【税務研修会】

ほぼ月1回のペースで開催し、部会員のスキルアップを図ります。また、参加意欲の高揚を図るべく、積極的に参加していた部会員の表彰も予定しています。

【通常総会】

4月20日に金井商工会館で開催しました。

